

## 要 求 仕 様 書

### 1 機器

全自動核酸抽出増幅検査装置 1 台

### 2 仕様

BD マックス<sup>TM</sup> 全自動核酸抽出増幅検査システムと同等品以上であること。

- (1) 唾液及び鼻咽頭拭液による SARS-CoV-2 核酸増幅検査が可能であること。
- (2) 核酸の抽出、増幅、検出工程の全てを全自動で実施可能なこと。
- (3) 核酸の抽出・精製だけの実施が可能なこと。
- (4) リアルタイム PCR 反応だけの実施が可能なこと。
- (5) 定性及び定量解析が行えること。
- (6) オープン試薬を用いた独自の PCR アッセイを構築できること。
- (7) 24 検体以上の同時分析が行えること。
- (8) 外形寸法は、横(W) 940mm×奥行(D) 760mm×高さ(H) 730mm 以内であること。
- (9) 電圧 AC100V であること。
- (10) 横(W) 1550mm×奥行(D) 760mm×高さ(H) 830mm 以内の設置台を付けること。

### 3 設置場所

胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室(北海道苫小牧保健所)

### 4 付帯設備等

- (1) 本体一式は1年間の保証期間を設けること。
- (2) 機器本体、付属品及び付帯設備は、全て未使用品であること。
- (3) 機器の据付、正常動作のための調整確認後、胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室(以下、「苫小牧地域保健室」という。)職員に対して、機器の操作及び保守管理に必要な技術指導を行った上で、機器を引き渡すこと。
- (4) 機器の据付、調製に伴い障害(建物等の破損、機器の破損等)が発生した場合は、苫小牧地域保健室に協議の上、速やかに復旧すること。
- (5) 機器の据付、調整に当たっては、安全管理に万全を期することとし、苫小牧地域保健室は、発生した事故等の責任を負わないこと。
- (6) 据付には、搬入並びに電気等の配線、接続を含むこと。